

○水生生物モニタリング調査結果一覧（新田川E）

＜新田川E 水質底質採取項目＞

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
E-2 a	○	○	○	○	○	○

＜新田川E 現場測定項目＞

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
E-2 a	37.6640°	140.9447°	H29.11.6	13:33	13:58	13.4	14.9	砂混泥	2.5Y3/3	なし	0.35	>50

＜新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質＞

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
E-2 a	37.6640°	140.9447°	H29.11.6	13:33	7.3	<0.5	2.3	11.8	6.9	0.04	0.9	2	1.4	0.0034	0.027	0.0016

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質＞

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
E-2 a	37.6640°	140.9447°	H29.11.6	13:58	7.0	327	29.0	2.5	5.9	2.683	16.0	15.9	32.2	21.3	4.7	9.9	0.35	4.8	190	1500	0.50

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜新田川E 分析項目 水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
E-2b	新田川本流	37.6635°	140.9452°	H29.10.21	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0072	—	—	—	676	76	600	—
					節足動物	軟甲	エビ [*]	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	2	0.067	未成体	—	—	58.4	6.4	52	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	15	0.062	未成魚	—	—	35.6	4.6	31	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Zacco platypus</i>	オイカワ	13	0.085	未成魚/成魚	—	—	23.7	2.7	21	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	トシ [*] ヨウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	トシヨウ	23	0.093	未成魚/成魚	—	—	15.0	2.0	13	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis</i>	アユ	3	0.061	未成魚	—	—	90	11	79	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ [*]	<i>Rhinogobius sp. CB</i>	シマヨシノボリ	55	0.068	未成魚/成魚	—	—	21.5	2.5	19	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ [*]	<i>Rhinogobius kurodai</i>	トウヨシノボリ									
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ [*]	<i>Rhinogobius sp.</i>	ヨシノボリ属									
					脊椎動物	両生	無尾	—	—	カエル類	22	0.022	幼生 (オタマシヤク)	—	—	181	21	160	—
					脊椎動物	両生	無尾	アカ [*] エル	<i>Rana catesbeiana</i>	ウシガエル	2	0.011	成体	—	—	27.3	3.3	24	—
					脊椎動物	両生	無尾	アマ [*] エル	<i>Hyla japonica</i>	ニホンアマガエル									

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。